

〔エトフェンプロックス・カルタップ粒剤〕 農林水産省登録 第17743号

性 状: 褐色細粒

毒 性: 劇 物

危 険 物: —

有効年限: 3 年

包 装: 3kg×8

## パダン® トレボン® 粒剤L

有効成分: エトフェンプロックス ……1.0% カルタップ塩酸塩 ……4.0%

殺虫剤分類 3A,14

トレボンは三井化学アグロ㈱の登録商標



「住友化学農業ガイド」の見方: i-農カサイトの「製品情報」、「農業ガイドを見る」から、「農業ガイドの見方」をご覧ください。  
本剤の最新情報: こちらのQRコードを読み取るとi-農カサイトに掲載されている本剤の最新情報がご覧になれます。

### 〔適用と使用方法〕

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期*	総使用回数*	使用方法
稲	イネミズゾウムシ ツマグロヨコバイ ウンカ類 コブノメイガ ニカメイチュウ イネドロオウムシ	3kg/10a	30日前	本 剤: 3回 エトフェンプロックス: 3回 カルタップ: 6回 (#1)	散布

#1: 浸種前は1回、浸種後から直播では種時又は移植時までの処理は1回



### 効果・薬害等の注意

- 本剤を使用した場合には、チオシクロラム又はペンシルタップを含む剤は使用しない。
- 使用量に合わせ秤量し、使いきる。
- 使用する場合は次の注意を守る。
  - 湛水状態（湛水深3cm前後）でまきむらのないように均一に散布し、散布後少なくとも4～5日間はそのまま湛水状態を保ち、田面を露出させたり水を切らしたりしないように注意し、また散布後7日間は落水、かけ流しはしない。
  - 漏水の激しい水田では使用しない。
  - ニカメイチュウ第一世代には次の時期に散布する。  
発蛾最盛期が田植前の場合: 田植後10～20日  
発蛾最盛期が田植後の場合: 発蛾最盛期後6～20日
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。



### 安全使用上の注意



- 蚕に対して長期間毒性があるので、絶対に桑葉にかからないようにする。  
散布器具、作業衣などは桑用とは必ず区別する。
- ミツバチに対して影響があるので、ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにする。
- 医薬用外劇物。取扱いは十分注意する。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせる。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には、直ちに医師の手当を受ける。
- カルタップによる中毒に対しては動物実験でL-システイン製剤の投与が有効であると報告されている。
- 眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。(刺激性)
- 皮ふに付着しないように注意。皮ふに付着した場合は直ちに石けんでよく洗い落とす。(弱い刺激性)
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。

(2022年10月19日現在の内容) 住友化学の農業支援サイト:i 農力<https://www.i-nouryoku.com/>

作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換する。

- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意する。
- 水産動植物（魚類）に影響を及ぼすので、養魚田では使用しない。
- 水産動植物（甲殻類、ドジョウ、冷水魚）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。養殖池等周辺での使用はさける。
- 散布後は、水管理に注意する。
- 散布器具及びび容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。
- 直射日光をさけ、鍵のかかるなるべく低温で乾燥した場所に密封して保管する。

「[農薬ガイドの見方](https://www.i-nouryoku.com/prod/search/) (https://www.i-nouryoku.com/prod/search/) [農薬ガイドの見方.pdf](#)」の「3. 注意事項：(1)、(2)、(3)、(4) - A」も合わせてお読み下さい。

## 〔品目特性〕

- イネミズゾウムシ成虫をすばやく確実に防除し、水稻を成虫の加害より守ります。
- ニカメイチュウ、コブノメイガ等の食害性害虫や、ウンカ類にも高い効果が期待できます。